豊前市公民館施設の耐震診断結果について

公民館は「豊前市地域防災計画」（平成22年3月）、「豊前市耐震改修促進計画」（平成25年3月）において防災上重要な避難所と位置付け、耐震診断が必要な施設への対応が示されています。

対応の内容は、①昭和56年以前の建築基準法に基づいて設計・施行された建築物について、②大地震を対象とした耐震性能を検討し、③検討結果に基づいて必要に応じ耐震補強等の工事を計画します。

①耐震診断を必要とする施設

豊前市の公民館のうち、中央公民館・宇島公民館は耐震性能を診断する必要があります。

（上記2館以外の角田・山田・大村・八屋・三毛門・黒土・千束・横武・合河・岩屋の１０館は、対象外です。）

②耐震診断

ア. 中央公民館　　平成30年度　耐震診断　終了

施設概要

構造	鉄筋コンクリート造　地上２階
延床面積	603.06㎡
竣工年	昭和51年

耐震診断結果

平成30年度診断結果については、耐震指標Is値は「倒壊又は崩壊する危険性は低い；０．６以上」を上回っており、必要な耐震強度に対し、十分な強度を持っていることが確認できました。

イ. 宇島公民館　　平成29年度　耐震診断　終了

施設概要

構造	鉄筋コンクリート造　地上２階
延床面積	446.37㎡
竣工年	昭和52年

耐震診断結果

平成29年度診断結果については、耐震指標Is値は「倒壊又は崩壊する危険性は低い；０．６以上」を上回っており、必要な耐震強度に対し、十分な強度を持っていることが確認できました。